

H6.4.1	横浜地方・家庭裁判所相模原支部開庁
H6.4.15	横浜弁護士会(当時、以下同じ)相模原支部創立総会
H14.1.17	シンポジウム「私たちの町の司法を考える」@あじさい会館 H14.1市民集会を行ったことが裁判所に刺激を与え、その後裁判所庁舎の工事が始まり、それまで3法廷しかなかった法廷がラウンドではあるが3法廷増設され、現在は6法廷ある。また、職員の配置換えもあり、裁判所も合議制実現に向けて動き始めたかと思われたが、それ以降の動きは全くない。
H14.8.21ころ	相模原市議会請願採択・相模原市長声明 座間市議会請願採択・座間市長声明
H14.11.9	相模原地域司法改革懇話会創立総会 パネルディスカッション「裁判の合議制を実現しようー我が地域の司法を考える」@あじさい会館 相模原地域の国会議員、県議会議員、首長、市議会議員、学者、地元財界、弁護士、隣接士業等、合計約50名で構成され、合議制を中心とした相模原地域での「市民のための司法」の実現を目指して設立された。
H15～H19	相模原地域司法改革懇話会定例会 平成14年から平成19年まで、定期的に懇話会を実施(懇話会は設立当初は2か月に1回、平成15年からは年1回定例会として開催)。成果として市議会等請願あり。
H17.5.28	横浜弁護士会相模原支部創立10周年記念式典を小田急ホテルセンチュリー相模大野で開催。 合議制裁判の実現に向けたアピールを行なった。
H19.12.8	首都圏弁護士会支部in相模原 司法の「地域格差」～様々な裁判をもっと身近で～ 合議制導入について市民アンケート実施 支部サミット開催に伴い、相模原市長声明、相模原市議会による請願採択、座間市長声明、座間市議会の請願採択、相模原市商工会議所の声明、県議会による請願採択がそれぞれなされた。
H20.3.26	相模原市議会請願4号「横浜地方裁判所相模原支部について」が採択された。
H20.6.20	座間市議会陳情64号「横浜地方裁判所相模原支部に合議制の審理を直ちに開始することを要望する」陳情が採択された。
H22.11.15	横浜弁護士会理事者・地域司法計画委員会委員と相模原市議会議員との懇談会 相模原市議会議員が理事者・地域司法計画委員会委員と懇談して、合議制を始めとする相模原支部での司法改革制度の必要性について認識を深め、次の議員提案につながった。
H22.12.22	相模原市議会議員提案8号「横浜地方裁判所相模原支部における合議制裁判の実施及び法テラス支部設置に関する要望」決議が採択された。
H23.9.30	関東弁護士連合会「東京高等裁判所管内の司法基盤の整備充実を求める決議」が採択された。

H24.9.21	相模原市長が横浜地方裁判所相模原支部での合議制の実施を求める「要望書」を最高裁判所長官に提出した。
H24.11.14	横浜弁護士会会長声明「横浜地方裁判所相模原支部に合議制の実現を求める」が発表された。
H24.12.10	法曹会館で開催された法曹連絡協議会において、横浜地方裁判所相模原支部における民事・刑事の合議制実現が議題とされ、討論された。
H25.2.16	千葉県市川市で開催された支部交流会において、横浜弁護士会会長から、現執行部の最大の課題は、横浜地方裁判所相模原支部において合議制が実現されることであるとの発言がなされた。
H25.3.18	横浜弁護士会会長が横浜地方裁判所所長に「相模原支部に合議部が設置されるよう横浜地方裁判所所長としての意見を最高裁判所に述べること」の要望書を提出した。
H25.4.11	横浜弁護士会相模原支部定時総会において「横浜地方裁判所相模原支部に合議制の実現を求める」支部決議が採択された。
H25.12.16	小田急ホテルセンチュリー相模大野において、日本弁護士連合会が、全国各地の地域司法問題を聞くために全国各地で行なっている「地域司法に関する意見交換会」が開催された。 地域司法をになう日本弁護士連合会、横浜弁護士会の弁護士、同相模原支部弁護士、関連士業団体、地域経済団体、国会議員5名、県議会議員4名、相模原市議会議員5名、座間市議会議員4名が出席して、当地域の問題について解説、議論質疑応答が行われ、マスコミにも報じられた。
H26.4.26	ホテルラポール千寿閣において、関東弁護士会連合会主催の支部交流会が開催され、各支部が抱える司法基盤の問題点について意見交換が行われた。相模原・座間地域選出議員も出席する中、改めて、関東弁護士会連合会においても横浜地方裁判所相模原支部での合議制の実現が重要課題であることが確認された。
H26.6.14	横浜弁護士会相模原支部創立20周年記念事業「市民参加による裁判劇」及び記念式典を小田急ホテルセンチュリー相模大野で開催。 合議制裁判の実現に向けたアピールを行なった。
H26.7	横浜弁護士会相模原支部に、合議制実現を含む、相模原市及び座間市の地域の司法制度の問題を解決し、当該地域の市民のためより良い司法制度を実現することを目的として「横浜弁護士会相模原支部地域司法改革委員会」が設置され、12名の支部会員による委員会がスタートした。
H26.9.12	相模原地域選出の県議会議員との懇談会を行い、合議制導入について意見交換をした。
H27.2.26	相模原市役所記者クラブ所属記者との意見交換会、懇談会が実施され、合議制実現についての意見交換が行なわれた。
H27.7.17	神奈川県弁護士会相模原支部臨時総会において「横浜地方裁判所相模原支部に合議制導入を求める」支部決議を採択した。
H27.8.3 H27.8.31	平成27年8月3日、公明党相模原市議団政策懇談会に、平成27年8月31日、民主党の政策ヒアリングに参加して、合議制実現の必要性を訴え、国政レベルでこの問題を扱うよう要請した。
H27.8.14	相模原市議会に横浜地方裁判所相模原支部での合議制の審理を要望する意見書を採択するよう陳情した。

H27.9.30	相模原市議会が上記陳情を採択し、「横浜地方裁判所相模原支部における合議制の審理を直ちに開始することを求める決議」を内閣及び関係機関あてに執行した。
H28.3.11	横浜弁護士会会長が「横浜地方裁判所相模原支部における合議制実施が見送られたことに対する会長声明」を発表した。
H28.3.15	平成28年1月に出された最高裁協議の結果を相模原市議会議員に報告するとともに、合議制実現のための意見交換を行なった。
H28.9.15	合議制を中心に、記者クラブとの定期的な意見交換を行なった。
H29.2.4	弁護士会支部サミットin相模原Ⅱ@ホテルラポール千寿閣～「地域とつながる司法を目指して」相模原で二度目の支部サミットを開催した。第3部「地域の裁判所の体制を充実・強化」において横浜地方裁判所相模原支部に合議制がないことの問題点について弁護士や市民が意見を交換した。またサミットの最後に合議制・労働審判の実現に取り組むことを誓う「地域司法の充実に向けたさがみはら・ざま市民アピール」を市民団体とともに採択した。
H29.7.11	相模原市長の横浜地方裁判所所長に対する横浜地方裁判所相模原支部での合議制実現要望の申入れに同行して、合議制導入を働き掛けた。
H30.7.9	相模原市長の横浜地方裁判所所長に対する横浜地方裁判所相模原支部での合議制実現要望の申入れに同行して、合議制導入を働き掛けた。
H30.11.5～	「すぐわかる合議制Q&A」リーフレットを作成し、相談会等で配布した。
R1.8.8	相模原市長の横浜地方裁判所所長に対する横浜地方裁判所相模原支部での合議制実現要望の申入れに同行して、合議制導入を働き掛けた。
R2.8.18	相模原市長の横浜地方裁判所所長に対する横浜地方裁判所相模原支部での合議制実現要望の申入れに同行して、合議制導入を働き掛けた。
R3.9.27	座間市議会において「横浜地方裁判所相模原支部において合議制及び労働審判を実現することを求める決議」が採択された。
R3.9.30	相模原市議会において「横浜地方裁判所相模原支部において合議制及び労働審判を実現することを求める決議」が採択された。
R3.10.13	横浜地方裁判所所長に対する横浜地方裁判所相模原支部での合議制実現要望の申入れにつき、相模原市長に加え座間市長も参加し、合議制導入を働きかけた。
R3.11.8	相模原市及び座間市担当職員の最高裁判所に対する横浜地方裁判所相模原支部での合議制実現要望書提出に同行した。
R4.3.2	神奈川県弁護士会臨時総会において「横浜地方裁判所相模原支部に合議制の導入を求める決議」がなされた。
R5.1.25	相模原市長及び座間市長の横浜地方裁判所所長に対する横浜地方裁判所相模原支部での合議制実現要望の申入れに同行して、合議制導入を働き掛けた。
R5.2.27	相模原市担当職員の最高裁判所に対する横浜地方裁判所相模原支部での合議制実現要望書提出に同行した。





